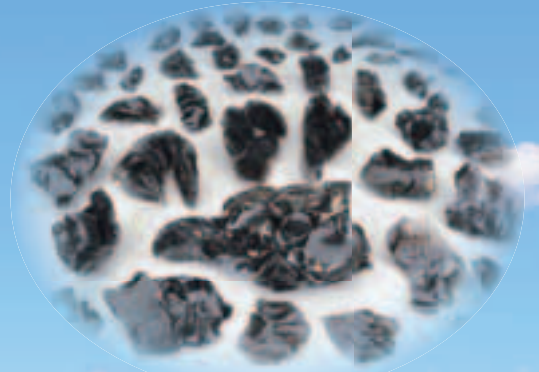




知っク!

ぶらっと西区

～ 西区の歴史は旧石器時代から始まった? ～



▲清河寺前原遺跡から出土した黒曜石
(写真提供: 埼玉県教育委員会)



▲当時の調査の様子
(写真提供: 埼玉県教育委員会)

区役所から眺める 清河寺前原遺跡周辺

さいたまの地に人々が暮らし始めたのは、今から約3万年前の旧石器時代からといわれています。

西区では、旧石器時代から縄文時代にかけての遺跡が多数見つかっており、清河寺前原遺跡などからは、槍の先に付ける「尖頭器」や、割ると鋭く切れ味の良い形になる「黒曜石」がたくさん出土しています。

旧石器時代の頃は寒冷的な氷河期でしたが、出土品から推察するに、当時の人々は、厳しい自然状況の中で、狩猟・採集などを行っていたことが分かります。

また、黒曜石は長野県や伊豆諸島など採れる場所が限られていたことから、当時から遠方の地域と交流していたことが伺えます。



西区役所 | 〒331-8587 西区西大宮3-4-2
☎622・1111(代表) FAX 620・2760 ※この電話はさいたまコールセンターにつながります。

編集: 西区コミュニティ課

●人口/95,436人(男/47,147人 女/48,289人)
●世帯数/44,247世帯 ●面積/29.12km²(令和6年4月1日現在)



▲X(旧Twitter)



▲Instagram

